

令和3年3月31日

郵船クルーズ（株）発注の新造客船建造プロジェクトへの参画について

記

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、郵船クルーズ株式会社（以下、NYKC）が発注する日本最大の新造客船の建造プロジェクト（以下、同プロジェクト）について、建造資金を提供する金融団として参画し、3月26日にファイナンス関連契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

NYKCは、クルーズ・シップ・オブ・ザ・イヤーを28年連続で受賞する日本のラグジュアリー客船「飛鳥Ⅱ」を運航する会社です。NYKCが運航する客船は、「和のおもてなし」を追求した日本人のためのラグジュアリーな客船で、日本各地への寄港をはじめ、世界一周クルーズも実施し、圧倒的なブランドを築いています。

同プロジェクトへの参画は、当行お取引先との連携や、県内の観光資源・特産品・工芸品に関する情報発信、【クルーズ船の誘致による観光消費等関連産業への経済効果】などの取組を通じて、地域経済への貢献も期待できるものであり、当行が積極的に展開する地域創生の取組にも適うものとなります。

なお、本建造プロジェクトにおける新造客船は、2025年竣工を予定しており、竣工後はNYKCにより運航される予定です。また本船は、最もクリーンな燃料とされるLNGを燃焼可能なエンジンを搭載し、環境負荷低減を実現すると共に、循環しない換気設備の搭載、スマートエレベーター、抗菌素材の利用等、様々な感染症対策も導入される予定です。

当行は、地域社会の活性化・持続的な発展への貢献を積極的に進めており、今後も、事業活動を通じて、地域密着型金融の取組を一層強化して参ります。

【イメージ】



イメージ

以上